

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県戸塚警察署協議会
日 時	令和6年2月1日（木）午後3時から午後5時5分までの間
場 所	神奈川県戸塚警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側</p> <p style="text-align: center;">岡部勝廣 武田幸光 岩崎広之 中嶋孝宏 中田美記子</p> <p style="text-align: center;">石橋郁恵 大渡久雄 川邊重男 増田明博 計9人</p> <p>2 警察署側</p> <p style="text-align: center;">署長 村上滋敏 副署長 守谷紀彦</p> <p style="text-align: center;">地域担当次長 本橋輝 刑事生安担当次長 遠藤公喜</p> <p style="text-align: center;">調査官兼警務課長 渡辺雅史 会計課長 原田正明</p> <p style="text-align: center;">留置管理課長 山谷準也 生活安全課長 清水正太郎</p> <p style="text-align: center;">刑事第一課長 木村次郎 交通課長 永澤幸司</p> <p style="text-align: center;">警備課長 安田匡志 計11人</p>
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	<p>前回諮問「自転車盗難防止策について」</p> <p>前回答申「駅前等の駐輪場において、自転車盗難防止のための録音アナウンス放送を行ってはどうか。」</p> <p>1 無施錠の自転車へのタグの取り付け</p> <p style="text-indent: 2em;">管理者のいる駅周辺の駐輪場は複数あるが、いずれも放送設備の設置はなく、盗難防止のアナウンスができなかったため、愛知県警が考案した「検証中」「盗難追跡対象」と記載のタグを、施錠されていない自転車のハンドル等に取り付け、自転車盗難防止対策を講じた。</p> <p style="text-indent: 2em;">これは自転車を盗もうとした犯人が「誰かに見られているのではないか」と思わせることで犯行を止めさせる「仕掛学」と呼ばれる研究を活用した対策で、愛知県警が実証実験を行い、約8割減少したというものである。</p> <p>2 駐輪場へのポスターの掲示</p> <p style="text-indent: 2em;">「自転車盗は犯罪」と題したポスターを作成、掲示した。</p> <p>3 声掛けによる注意喚起</p> <p style="text-indent: 2em;">11月27日の交番の日キャンペーンで、駅利用者に対し自転車の防犯に関する呼びかけを行った。</p>
	諮問
	「特殊詐欺防止対策について」
	答申
	<p>昨年、警察のみならず地域区民が主体とした防犯キャンペーン、小学校の授業の一環としての特殊詐欺防止の取組み等を行っていただいたことはとても成果があり、是非今後も継続して取組んでいただきたい。</p>
業務説明	

前四半期（令和5年10月から12月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和6年1月から3月まで）の業務推進重点についての説明を行った。